
7025. 輸入コンテナ引取予定情報 通知（ID通知）

業務コード	業務名
RSS01	輸入コンテナ引取予定情報通知 (ID通知)

1. 業務概要

CYから輸入貨物（コンテナ単位）の引取りに先立ち、引取り側から引渡し側へ引取り予定（ID通知）を通知する。

2. 入力者

通関業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、CY、NVOCC、海貨業

3. 制限事項

- ① 1業務で入力可能なコンテナ番号は最大200件とする。
- ② 1B/L番号に対して本業務の通知可能回数は最大99回とする。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 貨物情報DBチェック

- ① 入力されたB/L番号に対する貨物情報DBが存在すること。
- ② 輸入貨物または仮陸揚貨物であること。
- ③ 入力されたB/L番号が仕分親の場合は、「貨物情報仕分け（CHJ）」業務により登録された情報仕分親であること。
- ④ 入力されたコンテナ番号が登録されていること。
- ⑤ D/O IDが入力された場合は、当該B/L番号に対して「輸入貨物荷渡情報登録（ID登録）（DOR）」業務が行われており、D/O IDが同一であること。
- ⑥ D/O IDが入力されていない場合は、当該B/L番号に対してD/O IDが登録されていないこと。

(4) コンテナ情報DBチェック

入力されたコンテナ番号に対するコンテナ情報DBが存在すること。

(5) コンテナ引取DBチェック

入力されたコンテナ番号及び通知先コードに対するコンテナ引取DBが存在しないこと。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) ID通知枝番払出し処理

入力されたB/L番号に対するID通知枝番を払い出す。

以下のうち、いずれか大きい方の値を枝番として払い出す。

- ① コンテナ引取DB内で管理するID通知枝番

② 貨物情報DB内のRSS01の実施回数

(3) 貨物情報DB処理

本業務が行われた旨を登録する。

(4) コンテナ情報DB処理

本業務が行われた旨を登録する。

(5) コンテナ引取DB処理

①入力されたB/L番号及び払い出されたID通知枝番に対するコンテナ引取DBを作成する。

②入力された輸入コンテナ引取予定情報を登録する。

(6) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(7) 注意喚起メッセージ出力処理

通知先コードに入力された利用者がCYの場合で、下記の条件のいずれかを満たす場合に、注意喚起メッセージを出力する。

①運送中のコンテナが入力された。

②CYに蔵置中のコンテナが入力された場合で、当該コンテナが蔵置されている保税地域を管理する利用者コードと入力された通知先コードが異なる。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
輸入コンテナ引取予定 ID通知情報	なし	入力された通知先